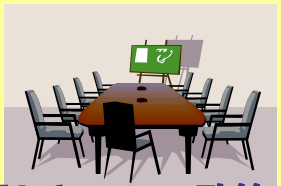
「政府機関統一基準」（個別設計図①）

○政府機関全体としての情報セキュリティ水準の向上を図るための「個別設計図」として、「政府機関の情報セキュリティ対策のための統一基準」を策定。

○各政府機関は本基準を踏まえて対策を実施し、内閣官房情報セキュリティセンター（NISC）が対策実施状況を検査・評価。その結果に基づき、情報セキュリティ政策会議が改善を勧告。



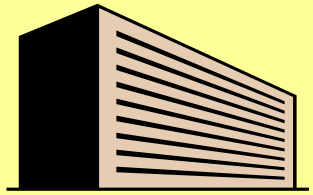
情報セキュリティ政策会議
- 政府機関統一基準の策定
- 各府省庁の評価結果に基づき改善を勧告

政府機関統一基準
各府省庁が最低限採るべき情報セキュリティ対策を定めたもの。

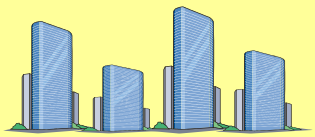
改善勧告

策定・導入 → 運用 → 評価 → 見直し → 策定・導入

対策実施状況の検査・評価
NISCが各府省庁の対策実施状況を検査・評価し、その結果を情報セキュリティ政策会議が改善を勧告する。



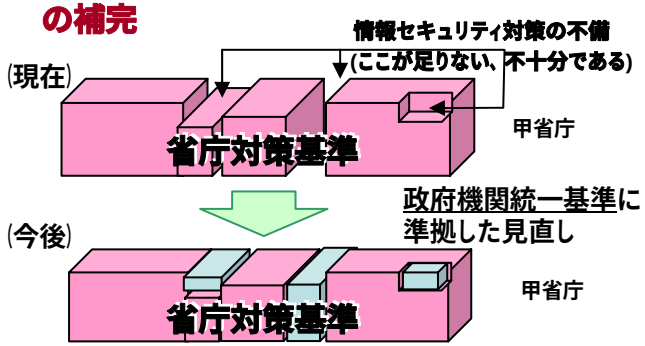
内閣官房 情報セキュリティセンター（NISC）



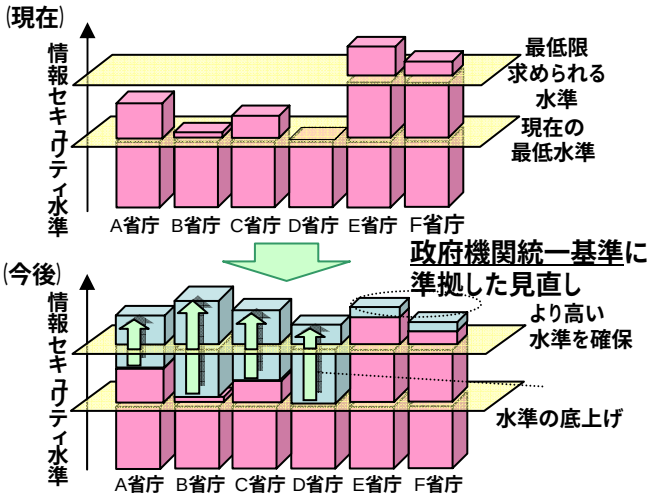
各府省庁
- 政府機関統一基準に基づき、省庁対策基準の見直し

策定・導入 → 運用 → 評価 → 見直し → 策定・導入

① 政府機関統一基準による省庁対策基準の補完



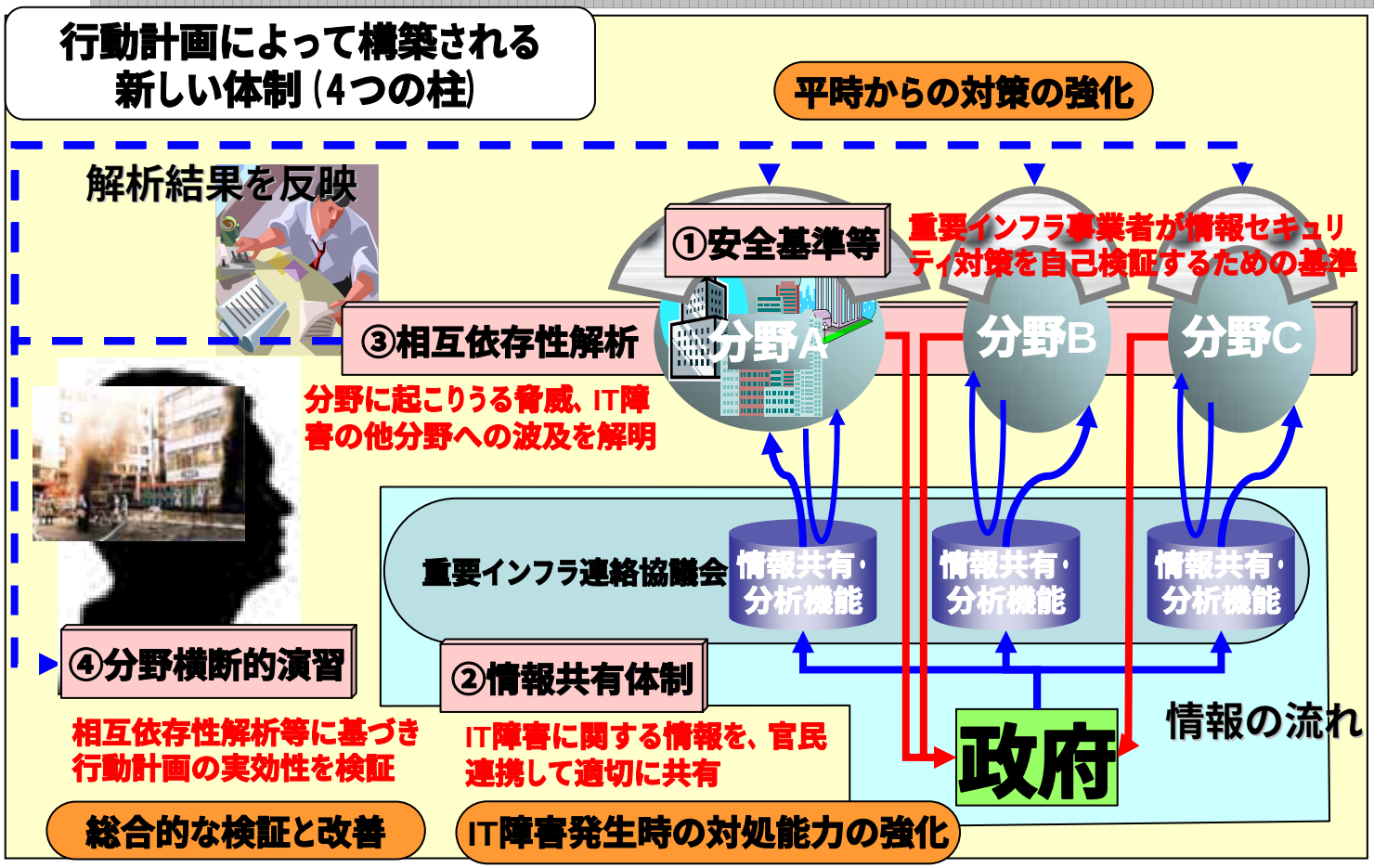
② 各府省庁の情報セキュリティ水準の向上



「重要インフラ行動計画」（個別設計図②）

○我が国の重要インフラ（10分野；情報通信、金融、航空、鉄道、電力、ガス、政府・行政サービス、医療、水道、物流）横断的な情報セキュリティ水準の向上を図るための「個別設計図」として、「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る行動計画」を策定。

○1）サイバー攻撃のみならず2）非意図的要因、3）災害に起因する、「ITの機能不全が引き起こすサービスの停止や機能の低下等」（IT障害）から重要インフラを防護。



①安全基準等

2006年　内閣官房にて指針策定

2006年9月を目途に各分野にて安全基準等の策定・見直しを努力

②情報共有体制

2006年度末までに、各分野にて情報共有・分析機能を整備（医療、水道、物流は整備に関する基本的合意を2006年度末までに完了）

③相互依存性解析

2006年度　内閣官房にて試行を開始

④分野横断的演習

2006年度　内閣官房にて「研究的演習」、「机上演習」を実施

2007年度　内閣官房にて「機能演習」を実施

本行動計画の実施により、官民が連携した、新しい重要インフラ防護体制の構築へ